

令和4年度第1回七尾市行財政改革推進委員会 議事録

日 時	令和5年3月24日（金）午前10時00分～午前10時40分
場 所	七尾市役所2階 201会議室
出席者	<p><b>【七尾市行財政改革推進委員】</b></p> <p>飯田 伸一 委員長、津田 博美 副委員長（代理出席：堀口氏）、                  櫻井 定宗 委員、円山 賢一 委員、川下 五継 委員、                  和田 眞裕美 委員</p> <p>（欠席：尾古 隆史 委員、高森 靖博 委員、中根 春美 委員）</p>
	<p><b>【事務局】</b></p> <p>橘総務部長、楠企画振興部長、奥村市民生活部長、白田健康福祉部長、                  新野産業部長、三野建設部長、石川教育部長、                  水口七尾鹿島消防本部消防長、宮崎公立能登総合病院経営本部長、                  山本企画政策課長、立川企画政策課課長補佐、江口主事</p>
委員会における審議事項（質疑応答・意見等）	
委員長	<p>1 開会</p> <p>2 企画振興部長あいさつ</p> <p>3 委員長・副委員長の選出</p> <p>4 議事</p> <p>    令和5年度行財政改革アクションプラン（案）について</p> <p>事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>（資料により説明）</p> <p>— 質疑・意見 —</p>
委員	<p>人員配置の見直しについて、新規職員の採用はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>定員適正化計画に基づきながら新規職員を採用している。</p>

委員	<p>新しいごみ処理施設が4月から稼働とあるが、ごみ袋の料金が今までどおりでいいのか、値上げが必要になってくるのか、そのあたりの展望を聞きたい。</p>
事務局	<p>新しいごみ処理施設におけるごみ処理に係る経費は、従来と比較して軽減される見込みであるが、収集運搬にかかる費用は今までどおりかかる。人口が減っていく中で、ごみも減っていけば処理費用も下がることになるが、一人一人の負担はあまり変わらないのではないかと思う。また、あくまでもごみを多く出す方に費用を負担していただくという考え方でごみ袋の料金を決めているが、将来的に処理費用の状況を見ながら、値上げや値下げを考えていくことになる。</p>
委員	<p>住民情報システムの標準化というのは実現できるのか。</p>
事務局	<p>住民情報システムの標準化は国の方で進めている。現在、自治体ごとに業者に依頼するなど、システムを作り込んでいるが、令和7年度からは国が標準化システムを開発し、各自治体もそれを使うというふうになっていく。20業務について変わっていくことになるが、職員の学び直しを通じて、そこへの対応を的確にしていくとともに、世の中のDX化が進んでいることから、そういったところにもしっかりと対応できるよう、職員研修などでスキルを身に付けていく。</p>
委員	<p>現在、結婚相談の担当が子育て支援課だが、本当に適材適所なのかという見直しを、効率的な行政運営という観点からも必要ではないのか。これまでも子育て支援課の職員にはしっかりと対応していただいているが、課としていろいろな業務がある中で、結婚相談が本当に子育て支援課の業務なのか、適材適所なのか、来年度見直していただけないか。</p>
事務局	<p>行政組織については毎年、それぞれ所管の部課長から意見をもらい、人事当局ともヒアリングをしながら、見直しをしている。また、今話</p>

委員	<p>題のあったご意見については、子育て支援課などとも協議し、どのような形が一番いいのか、見直しができるのかどうかも含めて検討したい。</p> <p>七尾市が子育てをしやすい環境であるというのを、もっとネットやデジタル的なもので、ほかのところにアピールすべきではないのかと思う。七尾市のホームページ見ると、控えめな気がするので、改善していただきたい。</p>
事務局	<p>市のPRについては、昨年8月から公式ラインを開設し、今では1万人を超える方々に使っていており、さらにいろいろな情報発信ができるよう取り組んでいきたいと思っている。</p> <p>また、令和5年度については、プロモーション動画を作成し、いろいろなところに掲載して外の人にも見ていただけるような取り組みも考えている。シティープロモーションをしっかりとやるっていうのは、今の市長の重要視するところであり、しっかりとやっていきたいと思っている。</p>
委員	<p>今朝の新聞で、子ども医療費の無償化に対するペナルティーがなくなるというのを見た。来年度以降、その浮いた財源を子どもの予算に回してもらえればありがたいと思っている。</p>
事務局	<p>お話のあった財源がどの程度なのかというのを、まずは検証させていただきたい。</p>
委員	<p>「書かなくて済む」市役所の実現による利便性の向上について、窓口でタブレット端末を置くという説明があったが、具体的にはどういった業務を想定しているのか。</p>
事務局	<p>基本的には窓口の申請についてであり、ミナ、クルの市民課と税務課、パトリアの健康福祉部の5課の窓口でタブレット端末を置いてい</p>

	<p>く。まず、窓口の申請で一番煩わしいのが住所、氏名、年齢、性別を何回も書かなければいけないということで、マイナンバーカードもしくは運転免許証をお持ちいただければ、それをカードリーダーやOCRで読み取り、住所、氏名、年齢、性別がインプットされると、申請内容を職員が聞き取りながら、タブレットに入力し、最後に入力されたものを市民の方に確認していただき、それで間違いなければ署名をいただいて完了するといったような流れを想定している。</p>
委員	<p>学校給食費の無償化についてだが、あまり保護者の中では話題に上がらない。無償化に向けてとても苦勞してきたのではないかと思うが、これをどのような形で市民に伝えるのか。</p>
事務局	<p>現在、保護者へ向けた説明の準備をしている。また改めて、PTAの総会などで話題にできればと思っている。</p>
委員	<p>電気料金が高騰しているが、町会が負担している街路灯の電気料金について対策はあるのか。</p>
事務局	<p>町会が負担する街路灯の電気料金については、年に1回、8月の電気料の6か月分を補助金として支払っている。また、街路灯自体については、LED街路灯を新設する場合に助成という形で取り組んでいる。</p>
委員	<p>観光客を受入れるための整備がとても重要だと思うが、七尾市の現状ではWi-Fiも含め、まだまだ不備があると感じる。行政として今後の計画など、何かあれば聞きたい。</p>
事務局	<p>現在、ななお・なかのとDMOが七尾市の観光振興プランを令和5年度中の策定に向けて準備を進めている。そのプランは令和6年度から5年間ということで、いろいろな支援メニューも含めた中で、お話のあった点について、これから検討していくということでご理解願いたい。</p>

委員	<p>今、七尾商工会議所で七尾駅を七尾和倉温泉駅にしたいという案がある。現在の和倉温泉駅はほとんど無人化となっており、七尾市には一本杉通りや里山里海ミュージアム、七尾城跡などのいろいろな財産があるにもかかわらず、駅からそこまでのルートが途切れてしまっている。七尾和倉温泉駅という形にすれば、駅から市街地などへ人を呼び込むことができるということになるが、そういった案に対して、どういう対応ができるか。</p>
事務局	<p>現在、そういった話は認識していない。実際、ここはPR不足のところが多と思うが、七尾駅和倉温泉間の北鉄能登バスの路線は、30分に一本必ずバスが通じる便利な路線である。七尾駅で降りていただき、北鉄能登バスの路線バスを利用して和倉温泉に来てもらうというのも一つではないかというご意見もある。そういった観光客の足の話を含めて、やはり七尾駅周辺というのは賑わいが必要であり、そういった狙いや和倉との連携などをトータルに考えながら、どういったあり方がいいのか、お話を伺った上で、市としてできることを検討させていただきたい。</p>
委員長	<p>本日、委員各位からいただいたご意見を事務局の方で整理していただくこととし、令和5年度行財政改革アクションプラン（案）について、委員会として概ね了承することとする。</p> <p>4 閉会</p>
事務局	<p>以上で本日の委員会は閉会とする。</p> <p>— 終了 —</p>